

経001

項 目 名

自然資本産業誘致・振興事業費

予算書項目

地域経済活性化促進事業費

ページ

27

所 属 名

経済観光部
経済・雇用戦略課

年度

R7

会計名

一般会計

款

商工費

項

商工費

目

商工業振興費

事業の概要

【問合せ先】スマートエネルギータウン推進室 0857-30-8288
企業立地・支援課誘致・振興係 0857-20-3225

【1 1次総の施策体系】2101

【事業の経過及び背景】
本市の中山間地域などにおいては、人口減少に加え、一次産業をはじめとする地域の担い手不足が深刻な課題となっている。一方で、これら地域には、都市部にはない豊かな自然環境や独自の文化が存在しており、こうした特性を生かしたまちづくりが求められている。

【事業の目的及び効果】
自然環境の保全とそれらを活用した新たな産業「自然資本産業」の育成に向けた仕組みづくりに取り組むことにより、雇用の拡大、所得の向上、地域内経済の循環、さらには定住の促進を図る。

【事業の内容】
・気高町日光をモデル地区とした事業可能性調査（生態系調査、社会文化調査等）の実施
・自然資本を生かした起業家育成プログラムの仕組みづくり

(単位:千円)

補正前額

0

要求額

40,040

総務部長段階査定額

40,040

市長段階査定額

40,040

区 分

補正額

国・県支出金

21,337

地方債

0

その他

0

一般財源

18,703

計

40,040

分担金

0

負担金

0

使用料

0

手数料

0

財産収入

0

寄付金

0

繰入金

0

贈収入

0

その他

0

備 考 欄

経002

項 目 名

各種金融対策利子補助金(重点支援地方交付金)

予算書項目

中小企業金融対策費

ページ

27

所 属 名

経済観光部
企業立地・支援課

年度

R7

会計名

一般会計

款

商工費

項

商工費

目

商工業振興費

事業の概要

【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223

【1 1次総の施策体系】2101

【事業の経過及び背景】
県と協調し、低利な融資制度による支援を行っている。このうち、地域経済変動対策資金において、県がアメリカの関税引上げを融資の要件となる経済変動事象として指定したことを踏まえ、同資金の活用を促進する必要がある。

【事業の目的及び効果】
借入における利子負担を軽減することにより、必要な資金借入を促進することで、中小企業者等の事業継続を図る。

【事業の内容】
県との協調融資である地域経済変動対策資金（燃油及び原材料価格高騰、円安、為替相場の急激な変動等）を借り入れた市内の中小企業者等に対し、3年間、その利子相当額の一部を補助する。

(県指定の経済変動事象の追加)
・アメリカの関税引上げによる経済変動対策
・取扱予定期間：令和7年9月末まで
・令和7年9月末までの想定融資枠 12億円
※融資利率1.50% 補助率2/3 (内訳：県1/2、市1/2負担)

(単位:千円)

補正前額

34,070

要求額

4,050

総務部長段階査定額

3,225

市長段階査定額

3,225

区 分

補正額

国・県支出金

1,612

地方債

0

その他

0

一般財源

1,613

計

3,225

分担金

0

負担金

0

使用料

0

手数料

0

財産収入

0

寄付金

0

繰入金

0

贈収入

0

その他

0

備 考 欄

経003	項 目 名	企業立地促進補助金	
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	27
年度	R7	所 属 名	
		経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【1 1次総の施策体系】2102 ●実施計画		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 商工業振興費	人口減少・高齢化の進行を踏まえ、本市の持続・発展に向け、積極的に企業誘致に取り組んでいる。新型コロナ以降、県内外の企業の設備投資に向けた動きが活発化している。		
【事業の目的及び効果】			
企業の立地や設備投資を促進することにより、税収増、産業の高度化及び雇用機会の拡大を図る。			
【事業の内容】			
(1) 企業立地促進補助金（通常メニュー）			
対象業種：製造業、ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業など			
補助金額：投資額×10%、上限200,000千円			
補正内容：7件⇒見込：6件（補正額 55,893千円）※当初予算より2件減、1件増			
(2) 情報通信関連企業立地促進補助金			
対象業種：ソフトウェア業、デザイン業、インターネット付随サービス業など			
補助金額：借室料×1/6または1/4 上限2,000千円～10,000千円			
補助期間：操業開始から2～5年間			
補正内容：3件⇒見込：8件（補正額 3,896千円）※当初予算より5件増			
(単位:千円)			
補正前額	183,872		
要求額	72,386		
総務部長段階査定額	59,789	その他財源の内訳	
市長段階査定額	59,789	分担金 0	
		負担金 0	
		使用料 0	
		手数料 0	
		財産収入 0	
		寄付金 0	
		繰入金 0	
		諸収入 0	
		その他 0	
区 分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	59,789		
計	59,789		
備 考 欄			

経004	項 目 名	事業承継推進事業費	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	27
年度	R7	所 属 名	
		経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【1 1次総の施策体系】2101 ●実施計画		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 商工業振興費	鳥取県の後継者不在率は70.6%で全国2位（帝国データバンク調べ2024）の高水準となっており、地域経済が持続・発展していく上で事業の承継が大きな課題となっていることを踏まえ、本市も関係機関と連携しながら支援の取組を推進している。		
【事業の目的及び効果】			
本市への移住を前提とした創業や事業承継を希望する者の掘り起し、マッチングなどの取組を行うことにより、事業承継の促進を図る。			
【事業の内容】			
(1) 創業・事業承継希望者に提供する案件の掘り起し			
(2) 特設ページの開設による情報発信			
(3) 首都圏での「創業×I J Uターン」イベントの実施			
※その他財源の諸収入は、一般社団法人地域活性化センター助成金			
(単位:千円)			
補正前額	4,112		
要求額	2,000		
総務部長段階査定額	2,000	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,000	分担金 0	
		負担金 0	
		使用料 0	
		手数料 0	
		財産収入 0	
		寄付金 0	
		繰入金 0	
		諸収入 2,000	
		その他 0	
区 分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	2,000		
一般財源	0		
計	2,000		
備 考 欄			

経005	項 目 名	国際観光推進事業費	
予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	27
年度	R7	所 属 名	
		経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292		
款 商工費	【1 1次総の施策体系】2202 ●実施計画		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 観光費	インバウンド需要のさらなる増加が見込まれる中、外国人観光客の受入環境の充実を図るとともに、効果的な海外プロモーションに取り組む必要がある。		
【事業の目的及び効果】			
外国人観光客の受入環境の充実とおもてなし体制の強化を図るとともに、効果的な海外プロモーションを展開することにより、東アジア市場を中心に本市の知名度の向上を図り、国際観光の推進による地域経済の活性化につなげる。			
【事業の内容】			
外国人観光客の増加を踏まえたＪＲ鳥取駅北口地下通路へのコインロッカー設置（3か月間の実証事業） 802千円			
(単位:千円)			
補正前額	40,958		
要求額	802		
総務部長段階査定額	802		
市長段階査定額	802		
区 分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	
地方債	0	負担金	
その他	0	使用料	
一般財源	802	手数料	
計	802	財産収入	
		寄付金	
		繰入金	
		贈収入	
		その他	
備考欄			

経006	項 目 名	ループバス運行支援助成費	
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	27
年度	R7	所 属 名	
		経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292		
款 商工費	【1 1次総の施策体系】2202 ●実施計画		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 観光費	「ループ麒麟獅子」は、鳥取砂丘を中心に市内の主要観光地を巡る周遊バスとして運行しており、観光客の二次交通として定着している。		
【事業の目的及び効果】			
鳥取駅を起点に、鳥取砂丘や鳥取港（かにっこ館）、鳥取城跡などを周遊するルートで運行し、観光客の利便性や満足度の向上を図る。			
【事業の内容】			
ループ麒麟獅子車両（1台）の更新 32,503千円			
(単位:千円)			
補正前額	11,974		
要求額	32,503		
総務部長段階査定額	32,503		
市長段階査定額	32,503		
区 分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	
地方債	32,500	負担金	
その他	0	使用料	
一般財源	3	手数料	
計	32,503	財産収入	
		寄付金	
		繰入金	
		贈収入	
		その他	
備考欄			

経007		項 目 名		鳥取市道の駅管理運営費	
予算書項目		観光施設整備事業費		ページ 27	
年度		R7		所 属 名	
				経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291			
款 商工費		【 1 1 次総の施策体系】2202			
項 商工費		【事業の経過及び背景】			
目 観光費		本市の道の駅は、観光情報の発信及び地域特産品の紹介を通して、観光振興、地域の活性化を図ることを目的に設置しており、平成18年4月に「道の駅清流茶屋かわはら」、「道の駅神話の里白うさぎ」、令和元年6月に「道の駅西いなば気楽里」がオープン。各施設が指定管理者による管理運営を行っている。			
(単位:千円)		【事業の目的及び効果】			
補正前額 14,189		民間のノウハウを活用し、経費の節減等を図りながら施設の適正な維持管理に努めることで、観光情報の発信、地域特産品の販売など、道路利用者の利便性の向上を図る。			
要求額 1,080		【事業の内容】			
総務部長段階査定額 1,080		(1) 道の駅神話の里白うさぎ2階厨房エアコン修繕 544千円			
		(2) 道の駅清流茶屋かわはら厨房排水配管改修 299千円			
		(3) 道の駅清流茶屋かわはら舗装修繕 237千円			
市長段階査定額 1,080		【事業の概要】			
		【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291			
		【 1 1 次総の施策体系】2202			
		【事業の経過及び背景】			
		本市の道の駅は、観光情報の発信及び地域特産品の紹介を通して、観光振興、地域の活性化を図ることを目的に設置しており、平成18年4月に「道の駅清流茶屋かわはら」、「道の駅神話の里白うさぎ」、令和元年6月に「道の駅西いなば気楽里」がオープン。各施設が指定管理者による管理運営を行っている。			
		【事業の目的及び効果】			
		民間のノウハウを活用し、経費の節減等を図りながら施設の適正な維持管理に努めることで、観光情報の発信、地域特産品の販売など、道路利用者の利便性の向上を図る。			
		【事業の内容】			
		(1) 道の駅神話の里白うさぎ2階厨房エアコン修繕 544千円			
		(2) 道の駅清流茶屋かわはら厨房排水配管改修 299千円			
		(3) 道の駅清流茶屋かわはら舗装修繕 237千円			
備 考 欄					